



ねむの木通信



2022年 冬号

明けましておめでとうございます。皆さんはどんな年末年始を過ごしましたか？

ねむの木の利用状況は、秋から冬への季節の変わり目で希望者が増えていました。10月の利用申し込み者は8名、11月は5名、12月は6名でした。疾患は感冒、次いで**感染性胃腸炎**が多くみられました。

今年の冬は**インフルエンザ**の流行が全国的に予想されているため、今回は感染性胃腸炎とあわせてお話ししようと思います。

～冬に流行しやすい病気～



インフルエンザ 咳、鼻水のほか、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状です。**急に高熱が出てぶり返す**こともあります。悪化すると肺炎や気管支炎、中耳炎、熱性けいれんや脳症などの**合併症が出る**こともあるため、要注意です。お子さんの予防接種は免疫を上げるため2回行います。

感染性胃腸炎 冬場は感染力の強いウイルス性胃腸炎が流行します。**便や吐物から家族内で感染**することも多いので、オムツ交換の時もマスクや手袋をしましょう。詳しい処理方法は右の欄でお話します。**ロタウイルス**は秋～春先に流行します。白っぽい下痢が出ますが、色に変化がないこともあります。下痢は1週間ほど続き、下痢が軽くてもけいれんをおこすことがあります。予防接種もあります。

ノロウイルスは真冬に流行します。酷い下痢や熱は1～2日で落ち着きます。

《高熱、嘔吐や下痢がある時》 脱水症状が起こりやすいので、様子をみながら経口補水液（アクアライト・OS1等）を1さじずつ飲ませ水分を補いましょう。（水1リットルに塩2g、砂糖40g、あればレモン汁少々を混ぜたもので代用できます。）



～嘔吐物や便の処理について～



床 使い捨て手袋とマスクをします。窓を開け換気し、汚染箇所を不要な布等で覆い、ぬぐいます。0.1%に薄めた塩素系漂白剤(※)に浸した不要な布類を、汚染箇所から少し広めにひろげて10分間置き、破棄します。その後水拭きしましょう。

衣類 できれば破棄、洗う場合は塩素系漂白剤で漬け置き消毒します。布団の消毒はアイロンが便利です。

食器類 吐物等をぬぐい捨て、キッチンハイター等で漬け置き消毒してから洗浄します。

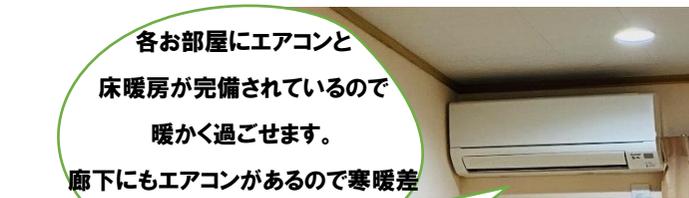
(※)ハイター等の市販の漂白剤（塩素濃度約5%）を0.1%に希釈する方法は、500mlのペットボトル1本の水に対して、塩素系漂白剤（またはハイター）10ml（ペットボトルのキャップ2杯）で作成できます。

▲ ペットボトルで作成した消毒剤は1回毎破棄してください。誤飲防止になります ▲

～冬のあたたかい味方たち～



空気清浄機と
サーキュレーターも
お部屋に設置しています！



各お部屋にエアコンと
床暖房が完備されているので
暖かく過ごせます。
廊下にもエアコンがあるので寒暖差
が少なくできます！



※ねむの木通信は、新潟市病児・病後児保育事業の一環として、
受託事業者が行う感染症流行状況や予防策などの情報提供です。